温室効果ガス排出削減計画

氏(法人	(法人にあっては名称) 住 (法人にあっては主たる事業所の所在地)					
名独立行	亍政法	人国立病院機構 岡山医療センター	── 〒 701-1192 所 岡山市北区田益1711-1			
!	部署名	名:企画課	1001			
主たる業	種 3	83 業種名: 医療業				
事業の 概 要	病床数	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
	番号	工場等の名称	所 在 地			
	1	岡山医療センター	岡山市北区田益1711-1			
県内の	2	岡山市立金川病院	岡山市北区御津金川449			
主な						
工場等						
特定事業	者し	- 【①燃料等原油換算1,500kℓ以上 □ ②バス・	・トラック100台、タクシー250台以上 □ ③CO₂換算3,000t以上			
の該当要		(●工場等の数 2 所	●車両台数(②該当の場合) 台)			
計画期	## 	令和 2 年度 ~	令和 6 年度 (5 箇年度)			
訂画別						
削減目		7 4 6 7 5	票削減率 目標 20%以上 20~15% 15~10% 10~5% 5%未満 O % 区分			
祖帝共用。		上	· / · · ·			
温室効果な	/^ <u> </u>	基準年度(令和 元 年度)	目標年度(令和 6 年度)			
排出量	বা	12, 095 t CO ₂	11, 490 t CO ₂			
		番号 工場等の名称	基準年度(令和 元 年度)の排出量			
		① 岡山医療センター	11,725 t CO ₂			
基準年度	. 🗸 🖳	② 岡山市立金川病院	370 t CO ₂			
主な工場の排出量			t CO ₂			
(グが山里	`		t CO ₂			
			$t\;CO_2$			
			t CO ₂			
※ 「計	画期間	間」欄には,5箇年度以内で特定事業者	針が定める期間を記入する。			
(原単位基	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容					
の削減目標	を	+ Mm Z 広 古 云 存	基準年度 目標年度 158.600 150.700			
選択した場 に記入)	行 建	性物延床面積 76,245 m²	$\frac{130.000}{\text{kg CO}_2 / (\text{m}^2)} \frac{130.700}{\text{kg CO}_2 / (\text{m}^2)}$			
			ng coz/ (III / ng coz/ (III)			
(該当事業		→ → → \				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

指標の状況

建物のC02排出量は、その大半が空調、照明、医療機器等の固定設備であり、現有設備を省エネ改造するか、更新時に省エネタイプに切り替える方法に依存することとなるため年間1%を目標としました。

当院ではCO2排出量が空調、照明等延床面積と密接な関係がある固定設備に依存しているため原単位 基準を選択しました。

【目標削減率達成のための推進体制】

熱管理委員会(委員長:副院長)による省エネパトロールを実施し、不要な照明の消灯や設定温度等を確認するとともに職員の省エネに対する意識の向上を図ります。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

<u> </u>	
工場等の名称	取組内容
岡山医療センター	平成30年 クリーンファンユニット 抵抗の少ないフェパフィル ターに更新 平成30年 宿舎加圧給水ポンプ省エネ型に更新 令和元年 宿舎共用部 照明 LED器具に更新 令和元年 宿舎 外灯 LED器具に更新 令和元年 特高電気室 省エネ型ガスヒートポンプに更新 令和2年 放射線科 諸室 照明LED器具に更新

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容			
岡山医療センター	廊下等照明の常時消灯 冷暖房開始時期、空調設定温度等の各部署ごとへの指示・徹底 電気使用量を常時監視し各部署への節電連絡体制の構築 FL40W電球のLED器具へ更新 高効率ターボ冷凍機へ更新			

【森林保全等吸収源対策への取組計画】					
県内で の取組	無				
その他	無				
【再生可能エネルギーの導入計画】					
県内で の取組	無				
その他	無				

【その他特記事項】							